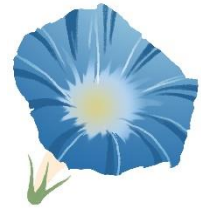


わく楽通信

わく楽通信
月刊情報誌

2017年8月号



I 生きがいを見つける Information C 心つながる Communication T ともに学ぼう Technology

うだるような暑さが毎日続いていますね。「今年は堪える」が合言葉のようになっています。こんなときは、是非エアコンを入れて熱中症を防ぐとともに栄養あるものを食べたいものです。栄養といえばスタミナ補給に鰻を食べる「土用丑の日」ですが、2017年は7月25日(火)と8月6日(日)です。今年は2回あります。実は「土用の丑の日」は夏だけではなく、春・夏・秋・冬にそれぞれあります。例えば次の日です。

冬：1月26日(木)
春：4月20日(木)、5月2日(火)
夏：7月25日(火)、8月6日(日)
秋：10月29日(日)

ちなみに、「土用」とは、「四立(立春、立夏、立秋、立冬)」の前、18日(または19日)の期間のことを言います。

「丑」は十二支の「子(ね)、丑(うし)、寅(とら)、卯(う)…」のこと。この十二支は、方角や月、そして日にちを数えるのにも使われます。

約18日間の「土用」の期間のうち、干支で数える「丑の日」が、「土用丑の日」なのです。

今月の話題

▼将棋アプリが大人気に

羽生善治さんが史上初、将棋のタイトル七冠を独占したのは1996年のこと。この年は、夏にはアトランタオリンピックが開催されました。

「Yahoo! JAPAN」がサービスを開始し、バンダイのたまごっちが大流行。プリクラが流行ったのもこの年です。

羽生さんがタイトル七冠を独占した時には、

「今後100年は、こんな天才にお目にかかることはないだろう」と言われていたが、2017年の今年、期待の新生が誕生しました。

14歳2か月という最年少記録でプロ棋士になった藤井聡太四段です。ワイドショーでも連日取り上げられていましたね。

これまでに中学生でプロ棋士になったのは、加藤一二三九段、谷川浩司九段、羽生善治三冠、渡辺明竜王の4人です。いずれの方も、大活躍の名棋士となりました。

連日藤井四段のニュースを目にして、将棋に興味を持ったという方も多いのではないのでしょうか。

藤井四段フィーバーで、全国の将棋教室でも入会待ちのところが出ています。将棋関係のアプリも大人気。

iPhone・iPadは【AppStore】からAndroidは【Google Play】から「将棋」というキーワードで探してみてもいいのでしょうか。



今月の質問

▼LINEの名前が分かりにくいんですが、これって変えられるんですか？

スマートフォンをお使いの大多数の方が使っているLINE。

お互いに友だちになって、気軽なやり取りを楽しんでいる方も多いでしょう。

を使ってやり取りを楽しんでいる方も多いと思います。

友だちリストの中の名前ですが「これ、誰だっけ？」という人はいませんか？

登録時の名前は、自分が分かりやすいものに変えることができますよ。

「とし」って誰だっけ？ いつも間違えちゃう・・・名前を変更したい人をタップします。



名前の隣にある鉛筆マークをタップします。

自分が分かる名前に変更したら【保存】をタップします。

お試しください。



用語辞典

◆インスタ映え◆

インスタ映え（ばえ）という言葉を知っていますか？

写真を投稿してみんなで楽しむSNSのサービス「Instagram」（インスタグラム）には、写真をアップロードして公開した際に「いいね」をつけることができます。

投稿する写真が「ひときわ映える」「見栄えがよい」「人目を引く」「目立つ」という意味で使われる表現です。

インスタグラムに写真を投稿する人の中には、「インスタ映え」することを意識して写真を撮る人もいます。また、最近のレストランやカフェ、お店などでは「これを撮影したらインスタ映えする」という商品を提供しているところも多くあります。



例えば盛り付けのきれいなケーキやパフェ、色合いの美しい洋服や可愛いデザインの小物など、被写体がよいと撮影するだけでインスタ映えする写真が撮れます。

近年では、食べ物やファッション、雑貨だけでなくインスタ映えする「スポット（場所）」や「観光地」も話題になっています。そこに写真を撮りに行く楽しみもあったりするわけですね。

